

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-1-133
補助事業名 平成25年度 青少年の健やかな成長を育む活動 補助事業
補助事業者名 公益財団法人 三鷹市芸術文化振興財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

プロの演奏家にご指導をいただき高い演奏水準を目指しつつ、ホールや地域の公共施設などで定期的に発表の機会を設け、ジュニアオーケストラの演奏を多くの人に聴いていただき、団員にも観客の前で演奏する醍醐味を味わってもらう。

春季演奏会では、形式・選曲なども子ども達の希望を取り入れたり、子ども達による司会・楽器紹介などを取り入れたりするなどして、自主性を育む。

(2) 実施内容

①秋季演奏会(第14回演奏会)の実施



「第14回演奏会」においては、ワーグナーの「ジークフリート牧歌」とベートーヴェン作曲の「英雄」を全楽章演奏した。特に「英雄」は約50分に及ぶ大曲だが、演奏会のアンケートには「年々演奏レベルが上がってきている」などの声が寄せられ、講師陣からも称賛の声が寄せられた。

本演奏会を聴いて入団を決意したというお子さんの入団もあり、今回の演奏会がもたらした成果は大きかったと考えられる。

②春季演奏会(第12回スプリング・コンサート)の実施



「第12回スプリング・コンサート」においては、団員主体となるため、より多くの時間を掛けて本番に臨んだ。有志のアンサンブルは、例年より多くのエントリーがあった。弦楽器と管・打楽器それぞれのアンサンブル演奏も、アンサンブルの基礎を見直す良い機会なり、これをきっかけに個別のアンサンブルを組んでみたいという想いにも繋がることから、非常に意義のあることだと考える。

2 予想される事業実施効果

今年度は新規の入団が例年よりも多かった。入団の理由は「演奏会を聴いたことで自分も演奏してみたいと思った」というものが多く、継続して活動してきた成果が表れていると感じられる1年であった。これからも、様々な活動を通じて当団の活動を知っていただく機会を少しでも多く設けたいと考えている。

オーケストラの結団からまもなく15年を迎えようとしている。毎年メンバーの入れ替わりが激しい中、環境の変化に柔軟に対応できる力や互いを認め合う素直な気持ちを大切にすることで、より良い演奏へと繋がってきたのだと考える。しかし、ひとりでは育むことは難しく、同じ目標を持つ仲間がいるからこそ成長できるものだと思う。多くの仲間と音楽を奏でる楽しさを共有できる場所として、また人間として成長できる場所として、15年の経験を活かしつつ、新たな15年のスタートを切りたいと思う。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・第14回演奏会 チラシ 30,000部
(<http://mitaka.jpn.org/ticket/1310201/>)
- ・第14回演奏会 ポスター 300部
- ・第14回演奏会 パンフレット 650部

(別紙5)

- ・ Mitaka Arts News特別号(新聞折込広告) 150,000部
- ・ 第12回スプリング・コンサート チラシ 30,000部
(<http://mitaka.jpn.org/ticket/1403230/>)
- ・ 第12回スプリング・コンサート ポスター 300部
- ・ 第12回スプリング・コンサート パンフレット 650部

(2)(1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益財団法人三鷹市芸術文化振興財団
(ミタカシゲイジュツブンカシンコウザイダン)

住 所 : 〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14

代 表 者 : 理事長 河村 孝 (カワムラ タカシ)

担 当 部 署 : 事業課 (ジギョウカ)

担 当 者 名 : 音楽企画員 吉田 歩 (ヨシダ アユミ)

電 話 番 号 : 0422-47-9100

F A X : 0422-17-6700

E - m a i l : a-yoshida@mitaka.jpn.org

U R L : <http://mitaka.jpn.org/>